

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 (☎ 611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供しています。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



大きなサツマイモを
収穫し喜ぶ園児ら

煙山保育園で10月20日、園内で収穫したサツマイモを焼き芋にして、季節の味覚を楽しみました。

焼き芋は、園庭でスギの葉などを使って火にかけました。30分ほどで焼き上がり、園児らはホクホクの焼き芋を頬張り、優しい甘さに舌鼓を打ちました。

佐々木洗太君は「収穫のときは小さいサツマイモだけど、たくさん採れた。甘くておいしかった」、小原夢香ちゃんは「掘るのは簡単で、大きいのが採れた。焼き芋はおいしかったから、おかわりした」と話しました。

待ちに待った秋の味覚 煙山保育園で焼き芋



焼き芋をおいしそうに
頬張る園児



交通安全のお守りを受け取った
高橋町長と園児ら

**交通ルール守ってね！
ピヨピヨキャラバン**

ふどうこども園の園児らによる「交通安全ピヨピヨキャラバン隊」は9月24日、役場を訪れ、職員に向けて安全運転などを呼び掛けました。

園児らは誓いの言葉を述べた後、交通安全の歌を披露。踊りを交えてかわいらしく歌いながら、交通安全を願いました。



協定書を交わす高橋町長と
ホテルルートイン矢巾の川村隆之マネージャー

**避難場所にホテルを確保
ルートイン」と協定締結**

町は10月1日、ルートインジャパンと「災害時における宿泊施設等の提供に係る協定」を締結しました。

本協定により、妊産婦や乳幼児、高齢者などを対象として、町指定避難所での対応が困難な場合、同社が運営するホテルを避難場所として確保。災害発生時、町民の生命を守るために連携していきます。



㊤センター前で行われた開所式
㊦センター内での体操体験



介護予防などの推進拠点 えんじょいセンター開所

町介護予防・認知症施策推進拠点施設「えんじょいセンター」は10月10日、町役場北側に開所しました。センター内で活動する団体「おれんじボランティア」や行政区長など関係者約70人が参加し、施設の運営開始による町の福祉向上を願いました。

同日は開所式と施設の内覧会を実施。同センターの事業として行われる、シルバーリハビリ体操やカフェ機能の体験が行われました。

開所式で高橋町長は「町の高齢者や障がいを持つ方はもとより、全ての世代の懸け橋となるような、交流の場としていきたい。いつでも、誰もが利用できる施設としていく」と話しました。

※えんじょいセンターの行事は、広報やはばのカレンダー（11月号は23ページ）に毎月、掲載予定です。



寄贈されたベンチに座る園児と
畑山支店長（後列左から2人目）ら

SBS三愛ロジから 園庭用ベンチ寄贈

SBS三愛ロジステイクスから、畑山保育園に園庭用ベンチが寄贈されました。同社のアルミ缶回収による資金を元にした社会貢献事業。9月25日には、町から同社への感謝状贈呈式を開催し、高橋町長と園児が畑山達浩北東北支店長へ感謝状などを贈呈しました。



ヤマブドウを収穫する参加者

ヤマブドウの収穫体験 やはば山ぶどうの会

町内のNPO法人やはば山ぶどうの会は9月25～27日、収穫体験を実施しました。県内外から12人が参加し、収穫や絞りたてジュースの試飲を楽しみました。参加した新沼里音さん（畑山小5年）は「初めて収穫したけど、思ったよりも簡単。甘酸っぱくておいしかった」と話しました。